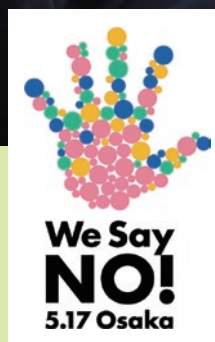


「大阪都」構想のホント まるわかりパンフⅡ



大阪市をこわすのではなく
「オール大阪」
庶民の力で
新しい大阪に



「住民投票」も最終盤です。「大阪市」をなくしてしまうのか、それとも守り、活かし、よりよく変えるのか。主人公である市民一人ひとりの審判の時です。ぜひこのパンフレットをお読みいただき、ご判断ください。

住民投票って

- いよいよ17日(日)が投票日です。「期日前投票」は土曜日まで、各区役所などで朝8時半から夜8時までできます。
- 投票用紙に「賛成」「反対」を書くやり方です。ひらがな、カタカナでもOKですが、「○」「×」などは無効になります。
- 棄権は危険です。投票率にかかわらず、「賛成」が「反対」を一票でも上回れば、「大阪市」が廃止されてしまいます。
- 少しでも疑問があるという方も、投票へ行き、「反対」と書いてください。



よみがえれ
大阪

「大阪市をよくする会」機関紙 2015年 5月13日 第397号
〒530-0041 大阪市北区天神橋1-13-15 大阪グリーン会館3階
TEL (06) 6356-2047 FAX (06) 6357-5303
HP : <http://yokusurukai.com> Mail : yokusurukai@nifty.com

大阪市をよくする会 検索

大阪市をよくする会の見解をお知らせします。
大阪市をよくする会は、大商連、大阪労連、民医連、新婦人、日本共産党、障連協、大生連、大借連、民青、民権連、年金者組合などで構成されています。

ごいっしょに

大阪市廃止・解体 反対!

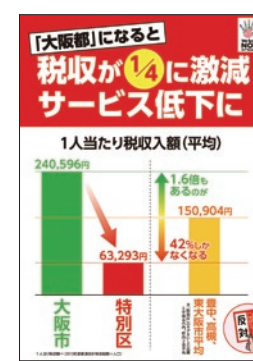
大阪市をよくする会は、ホームページで、これまでだしたビラやポスターなどの宣伝物、「大阪都Q&A」パンフレット、わかりやすい動画などをアップしています。どうぞご覧ください。



●日刊 Love 大阪
日刊で「都」構想のホントを解説



●ポスター
各分野別に6種類



●パネル
各分野別に6種類



●大阪市なくなったらアカン
4・28府民大集合ダイジェスト
6000人を超える集会の様子をお届け



●大阪都構想「5つの偽善」
全5本の解説動画



●大阪どーなる! ?
「都」構想について考えるサイト

募金へのご協力をお願いします

大阪市をよくする会は、個人の募金で
宣伝物を作成しています。
ご協力を心からお願い申し上げます。

募金は下記の郵便振替でお願いします
(恐縮ですが、送金手数料はご負担ください)

口座番号 0092-8-44563

加入者名 大阪市をよくする会

通信欄に、住所、氏名、職業(会社員、自営業、無職など)、
および「住民投票勝利募金」とお書きください。

大阪市をよくする会
ホームページ

<http://yokusurukai.com>



大阪市をよくする会

検索

大阪市廃止・解体をストップして、大阪の新しい未来を

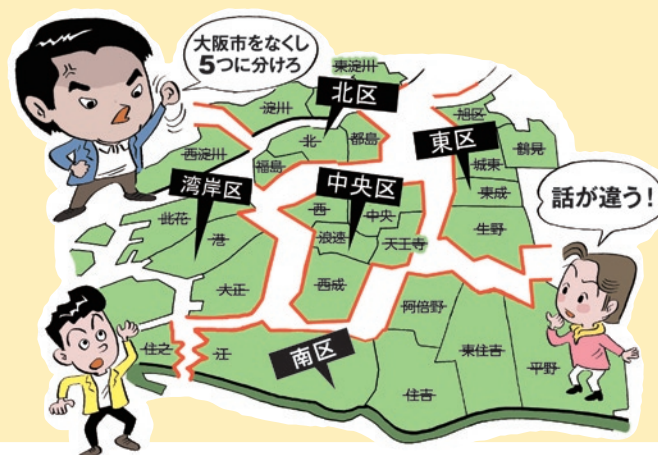
5月17日付の各紙に「大阪市をよくする会」のチラシを折り込みます。ぜひご覧ください。

① 大阪市を
なくすのか、
活かすのか

「住民投票」で「賛成」が一票でも上回れば「大阪市」は廃止されます。

橋下市長は「コミュニティはな
くならない」などとごまかして
います。しかし、「大都市にお
ける特別区設置法」には「関係
市町村を廃止」とはつきり書
いています。こんなごまかしは
効きません。

政令市・大阪市を守り、その財源、権限を市民のために活かすことこそ求められます。



② くらしを
つぶすのが、
ささえるのか

橋下市長は、「特別区」になれば、税金も公共料金ももっと下げられます」（投票公報）と、にわか言い出しました。

しかし、「特別区」になれば、直接
入る税収がいまの大阪市の4分の
1になってしまいます。これで、ど
うやって庶民の暮らしをささえる
のでしょうか。

国保も、介護保険も、市営住宅も、子どもの医療費助成も危ない——不安は広がるばかりです。

「特別区」になるとこんな不安が

- 国保料は一人あたり年間2万3千円の値上げに
- 子ども医療費助成の後退
- 介護保険の減免制度がなくなりさらに負担増に
- 老人福祉センターやプールの削減
- 「敬老パス」の改悪

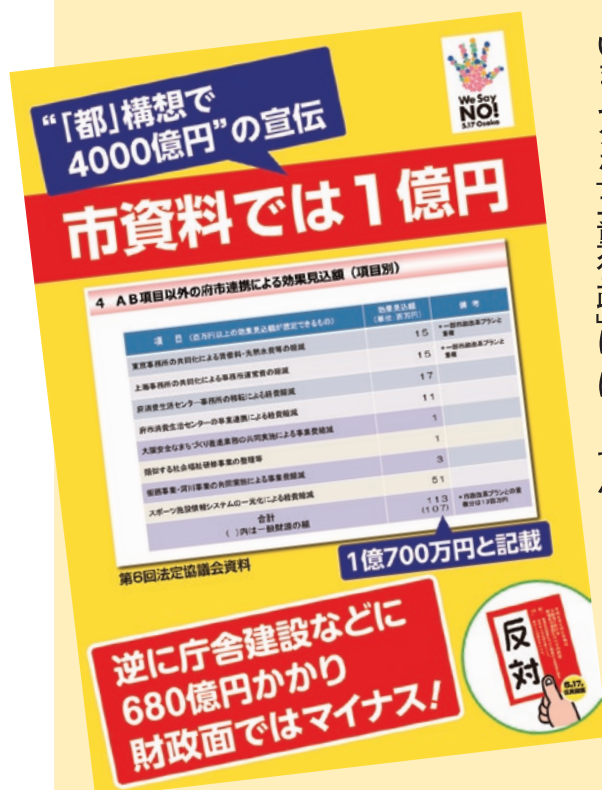
③ 新たな財源？ いいえ、ばく大な コスト増です

橋下市長は、「三重行政解消」で生まれるのは「2700億円」「4000億円」と宣伝

とんどなく、生み出せるのはせいぜい「1億円」——これが市の資料です。

します。ところが、その根拠は「三重行政」に関係ない「地下鉄売却」「市有地売却」などで超水増ししたものです。

逆に「特別区」を設置したら、新庁舎建設だけでも「680億円」のコスト増になります。このことは橋下氏も否定できません。



こんな「金権住民投票」 許せますか?!

税金つかって

今回の住民投票で、橋下市長は税金つかい放題の物量作戦をすすめています。

告示前には市民の税金約2億円をつかって40ページのパンフレットを約170万部配布したり、「僕の説明会」と言い放った「住民説明会」を39回実施（大阪市は動画をすべて削除しています）。

加えて「維新の会」として、4～5億円といわれる「政党交付金」(原資は国民の税金です)をつぎこみ、連日、新聞全紙にチラシを折り込み、8ページ建ての大判パンフレットを発行。またテレビCMや全国から大量の宣伝カーを動員しての金権ぶりを示しています。

政治の手法も**大問題**です

橋下市長は、大阪市の権限、財源を吸い上げて二人の指揮官」にし、チェックをかける市議会もつぶして、やりたい放題の体制をつくらうとしています。

「上から目線」の「大阪市つ
ぶし」か、それとも政治的立

場をこえて、「大阪市をつぶすな」「くらしをこわさず充実を」との願いで一致した市民各層による共同で新しい大阪をきずくのか――。

庶民の大阪、どちらがふさわしいやり方でしょうか。

大阪市廃止・解体「大阪都」ストップ 共同の力が大阪を変える

「大阪市こわしは許されへん」——これまでの垣根をこえ、橋下市長の「大阪都」
（大阪市廃止・解体）構想ストップの一点で共同する市民の輪が広がっています。
これこそ明日の大阪をひらくたしかな力です。

政令市・大阪市の もてる力を、 くらし・福祉の充実へ

大阪市には、政令市ならではの大きな権限、
財源があります。その力を「府」に吸い上げる
のでなく、市民のために真つ直ぐ使うなら、
くらし・福祉・医療は抜本的に充実できます。
公約違反の「敬老パス有料化」や「住吉市民
病院廃止」に反対してきた共同の力で、市民の
願いにこたえる市政へとすすみましょう。
府も、市も、暮らしと福祉向上へ、二重三重
に力を注ぐ政治にしましょう。



「オール大阪」・庶民の共同で

- 国保料、介護保険料の値上げをストップし、引き下げを
- 「35人学級」をひろげ、自校調理によるあたたかい中学校給食に
- 認可保育所の増設で待機児の解消を
- 公立幼稚園・保育所の民営化をやめ、充実を
- 高校卒業までの医療費助成に
- 中小企業の技術開発、販路開拓への支援を
- 非正規社員を正社員にした企業に助成を



子ども医療費助成の改善を求める運動

カジノも、 ムダな巨大事業の 浪費もストップ

「大阪市つぶし」に待ったをかければ、橋下
氏が「大阪都」の「試金石」という「カジノ（賭博
場）」にストップがかかります。

また旧WTCビルとりんくうゲートタワー
ビルの失敗は、「二重行政」ではなく、バブル期
にゼネコン浪費事業に走った「政策の失敗」で
す。その本当の原因にメスをいれる共同の動
きが広がっています。こ
れこそムダづかいをくり
返さない保障ではない
でしょうか。

ここにメスを入れられ
ない「維新」では、「都」で
も、「特別区」でも、同じ
間違いが起ります。

ムダな二重行政はありません

りんくうゲートタワーとWTCは、
バブル期の政策の失敗です。

自民・公明・民主系・共産4党の投票公報

過去の政策の失敗は
おっしゃるとおりです。

橋下市長、4月14日の住民説明会での
「WTCビルは政策の失敗」との質問に

270万市民の 声が生きる 市政と市議会へ

橋下市長の強権的で、乱暴なやり方に、大
阪市議会では野党が共同して、地下鉄や水道
の民営化やカジノ構想の関連予算削除をは
じめ、市民の願い実現へ、大きな力を発揮し
ています。

さまざまな政策や立場の違いをこえ、市民
の利益にかなう方向を互い
に議論し、探求するあり方こ
そ、市民の声を生かす市議会
本来の役割です。それをもつ
とも実践しているのが、いま
の市議会での野党共同です。



4党共同で不正な住民説明会を中止を、と申し入れ=4月17日

10日、扇町公園で開かれた「大阪市をなくすな！ 市民大集合」には、大阪市地域振興会、大阪市商店会総連盟、「府民のちから2015」、「大阪市がなくなるで！ えらいこっちゃんの会」、「民意の声」、自民党、民主党、公明党、共産党の各議員・元議員をはじめ、各界の代表が勢ぞろい。「大阪市の廃止・分割に反対」の一点で結集。共同でパレードもおこないました。

大阪市地域振興会は全24区の代表者で会合を開き、「住民サービ
スが低下する」などを主な理由に、
「大阪都」（大阪市廃止・解体）構想
に反対する方針を決めています。

(朝日4月15日)

大阪市の商店会でつくる「大阪市商店会総連盟」は、「愛する大阪市をつぶしたくない」の思いで一致。大阪市の廃止・分割に反対する方針を決め、各商店会でポスターの貼り出しをすすめています。

(朝日4月23日)

4月26日投票の吹田・
八尾・寝屋川の各市長選
挙では、いずれも「反維
新」の共同候補が、勝利し
ました。

(朝日4月27日)

9日、府医師会、歯科医師会、薬剤師会はそろつて「都」構想に「反対」を表明。府医師会は独自ポスターを作成し、輪が広がっています。

大阪都構想では
住之江区は
衰退します

住吉市民病院が無くなるからです

近くて新豊洲ではない、子供が入院できなくはない
やがて、病い人は住吉でなく、子供もいなくなる、
魅力ある区にするには新豊洲を止めたほうがいいぞ!!

5月17日
住民投票
みんなをさうして
区政の改善に
行きたいぞ!!
区政の改善を
上げよう!!
反対する市民
区政へ
風情を決定すれば

住之江区医師会

住之江区医師会の
「都」構想反対ポスター

日本商工連盟大阪地区は「大阪経済の長期低迷は中小企業を元気にする政策の欠如であり、市を分割した特別区では能力的に更に不可能になる」とアピールを決議しました。

府トラック協会、大阪タクシー協会、大阪バス協会も反対表明しています。

山下 芳生

「大阪都は防災・減災は全く考慮されない」（河田恵昭・京都大学名誉教授）、「大阪の都市格ははるかに低いものに」（宮本憲一・元滋賀大学総長）、「『大阪市』という二つの有機体の『死』を意味する」（藤井聡・京大教授）——5日、各分野の学者128氏が「大阪都構想」の危険性を明らかにする記者会見を開きました。

「私たちは、大阪市をなくすのではなく、もつとよくして、住み続けたいのです」——大阪の各界の女性112氏が連名アピールをだしました。自民党の女性市議3氏、日本共産党市議2氏など政党・団体の垣根をこえてのもの。9日には超党派で『大阪市』は『大阪市』でええねん」と、共同のつどいを開きました。